

## 保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。  
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株) TEL ☎ 0120-1010-05、FAX ☎ 0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おとご 様	お取付店名 TEL - -		品番 ウォシュレットS1C・S2C TCF6121C TCF6131C
	お取付日 年 月 日	保証期間 お取付日から 1カ年	

★お客様へ  
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

- ＜無料修理規定＞
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
  - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
  - ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
  - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
    - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
    - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
    - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
    - 製品の凍結による故障及び損傷
    - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
    - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
    - ゴミかみによる不具合
    - 乾電池などの消耗による不具合
    - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
    - 本書の提示がない場合
    - 本書にお客様名、お取付店名、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞  
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。  
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

### 愛情点検

### ときどきウォシュレットの点検をしましょう!



こんな症状はありませんか?

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあつい。
- 本体から異常な音やにおいがする。
- 本体から水漏れしている。

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。  
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」をご覧ください。  
商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ TEL ☎ 0120-8282-55 FAX ☎ 0120-8272-99 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命はTOTOメンテナンスへ TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02 受付(年中無休) 受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00 上記以外の地区 9:00~20:00 訪問修理(年中無休) 営業時間: 9:00~18:00

## ウォシュレット® S1C・S2C TCF6121C・TCF6131C

# washlet®

### 工事店様へ のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。  
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
上手な使いかた	5
機能の紹介	6
各部のなまえ	8
ご使用前の準備と確認	10

はじめに

使いかた	12
快適な機能	14
●温度調節のしかた	14
●脱臭のしかた	14
●水の流しかた	16
節電機能	18
●タイマー節電のしかた	18
●おまかせ節電のしかた	19

使いかた

お手入れのしかた	21
●お手入れの前に	21
●日常のお手入れ	21
●念入りなお手入れ	22
・本体、便座、便ふたのお手入れ	22
・本体と便器のすき間のお手入れ	24
●定期的なお手入れ	25
・電源プラグのお手入れ・点検	25
・脱臭フィルターのお手入れ	25
・ノズルのお手入れ	26
・給水フィルターのお手入れ	26

お手入れ

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	28
故障かな?!と思ったら	31
脱臭カートリッジの取り替えかた	35
アフターサービス	36
●定期点検情報	36
仕様	37
交換部品/別売品	38

こんなときは


- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- ウォシュレットS1C・S2Cは、オート便器洗浄機能を標準装備したキャビネット式便器専用ウォシュレットです。
- ◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。


# 安全上のご注意

## 必ずお守りください。



この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。







●表示と意味は次のようになっています。

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	-----------	---


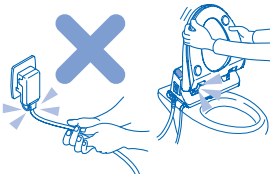



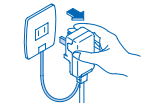

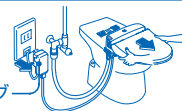

	<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
---	-----------	---

●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。



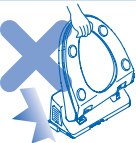
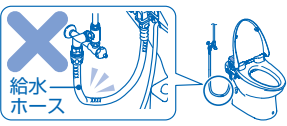
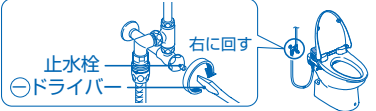
絵表示の例	絵表示の意味
	⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	⚠ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 左図は、「必ず守る」を示します。

 <b>警告</b>	
 水かけ禁止	<b>本体や電源プラグに水や洗剤をかけない</b> ●火災や感電の原因になります。
 水場使用禁止	<b>浴室など湿気が多い場所には設置しない</b> ●火災や感電の原因になります。
 分解禁止	<b>絶対に分解したり、修理・改造は行わない</b> ●火災や感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	<b>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない</b> ●感電の原因になります。
 禁止	<b>故障したままでウォシュレットを使いつづけない</b> ●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。 <b>故障とは…</b> ・配管や本体から水漏れしている ・異音、異臭がしている ・製品が異常に熱い ・製品にひびや割れが入っている ・製品から煙がでている ●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。 アフターサービスは36ページ

## 警告

 禁止	<b>電源コードや便座コードを破損するようなことはしない</b> 引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない ●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。	
	<b>ガタついているコンセントは使わない</b> ●火災や感電の原因になります。	
	<b>コンセントや配線器具の定格を超える使用かたや、交流100V以外での使用はしない</b> ●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	<b>水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない</b> ●皮膚の炎症などを起こす原因になります。	
 必ず守る	<b>逆流防止装置(バキュームブレーカー・Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う</b> ●逆流防止装置(バキュームブレーカー・Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては、一度吐水した水が逆流する原因になります。定期点検情報は36ページ	
	<b>低温やけどに注意する</b> ●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。 ●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。 ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度に調節できない方 ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方 ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方	
	<b>強い力や衝撃を与えない</b> ●本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。 ※座る動作に障害のある方がご使用になる場合は、過剰な荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。(有料) 取り替えはTOTOメンテナンスへご相談ください。36ページ	
	<b>電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</b> ●火災や感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。	
	<b>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</b> ●コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。	
 プラグ抜き励行	<b>本体を取りはずしてお手入れするときは、電源プラグを抜く</b> ●感電の原因になります。	
 アース接続	<b>アース(D種接地)工事がされていることを確認する</b> ●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。 アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。	

## ⚠ 注意

	<p>たばこなどの火気類を近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災の原因になります。</li> </ul>
火気禁止	<p>温風吹出口に指やものを入れない</p> <p>吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● やけど、感電、焼損の原因になります。</li> </ul> 
	<p>お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない</p> <p>〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。</li> <li>● 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。</li> </ul>
禁止	<p>便座・便ふたや本体の上に乗ったり重いものを載せない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 割れてけがをする原因になります。</li> </ul> 
	<p>便座・便ふたを持って製品を持ち上げない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。</li> </ul> 
	<p>止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 水が噴き出します。  給水フィルターのお手入れは26ページ</li> </ul>
	<p>給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 水漏れの原因になります。</li> </ul> 
	<p>長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く</p> <p> 水抜きのはがたは29ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。  再通水のはがたは30ページ</li> </ul>
必ず守る	<p>水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める</p>  <p>止水栓 ⊖ドライバー 右に回す</p>
	<p>給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 確実に締めないとき水漏れの原因になります。</li> </ul>
	<p>凍結による破損の予防を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。</li> <li>● 暖房するなどしてトイレをあたためてください。  凍結による破損の予防は28ページ</li> </ul>

## 使用上のご注意

次のことをお守りください。

本体、便座、便ふたは乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない

- 傷つきの原因になります。
- お手入れのしかたは21ページ

直射日光が当たらないようにする

- 変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

本体やノズルに小便がかからないようにする

- 故障の原因になります。

着座センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

- ウォシュレットが誤作動する原因になります。

便ふたに寄りかからない

- 便ふたが傷つく原因になります。

雷が発生しているときは、電源プラグを抜く

- 故障の原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

- ラジオに雑音が入ることがあります。

## 上手な使いかた

上手に節電をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電を使いましょう

一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒーターが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

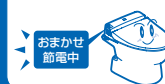
18ページ



おまかせ節電を使いましょう

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

19ページ



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

14ページ



便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと、便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに を「切」にしておくと節電になります。



# 機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

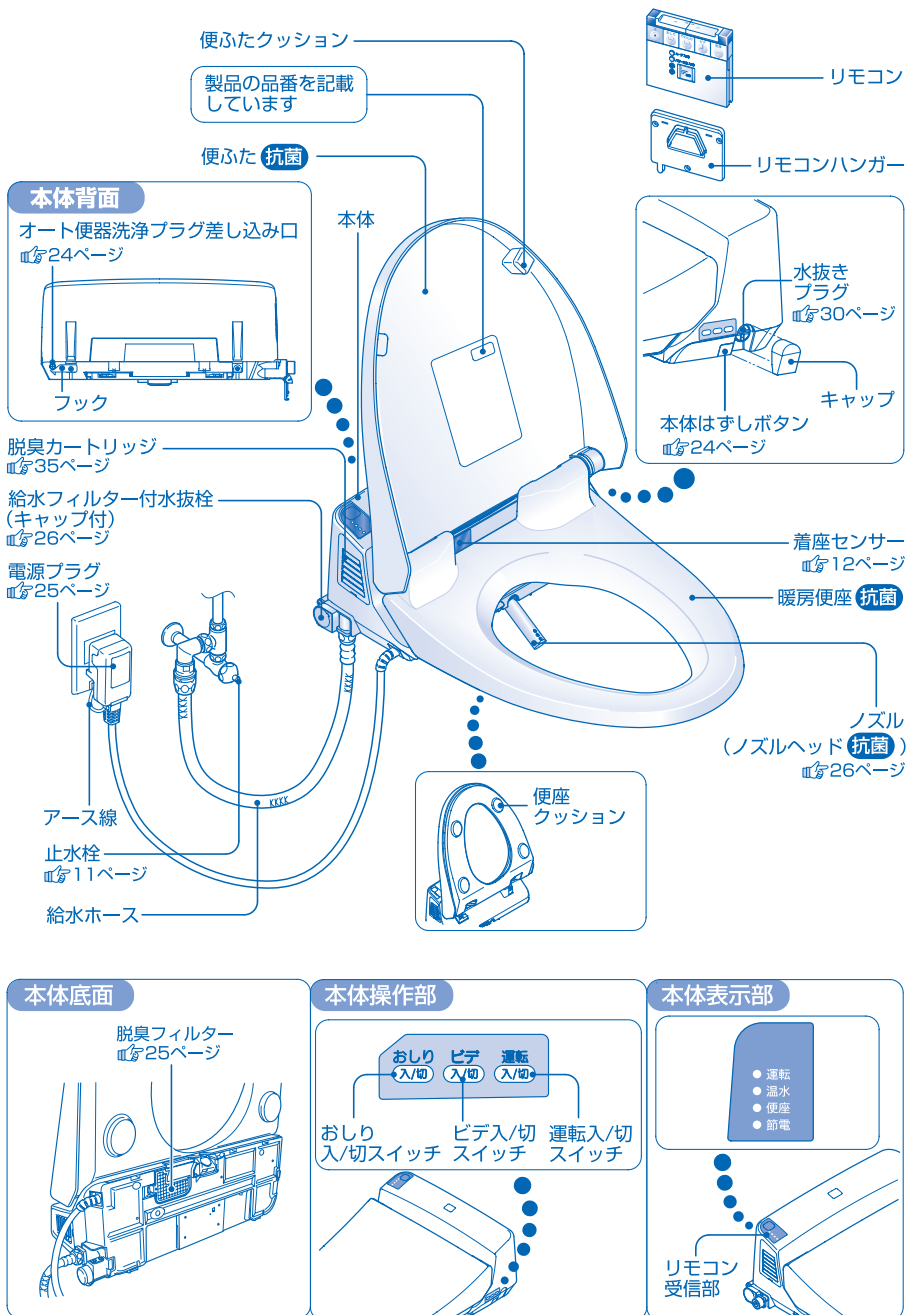
洗浄機能	S1C	S2C	参照ページ
ワンダースピン おしり洗浄	○	○	12
やさらか洗浄	○	○	12
ビデ洗浄	○	○	12
水勢調節	○	○	12
ムーブ洗浄	○	○	12

快適機能	S1C	S2C	参照ページ
暖房便座	○	○	—
温風乾燥	—	○	13
温度調節	○	○	14
脱臭	○	○	14、15
パワー脱臭	○	○	15
オートパワー脱臭	○	○	14、15
リモコン	○	○	9
ソフト閉止	○	○	—
着座センサー	○	○	12
リモコン便器洗浄	○	○	16
オート便器洗浄	○	○	16、17

節電機能	S1C	S2C	参照ページ
タイマー節電	○	○	18、19
おまかせ節電	○	○	19、20
運転入/切スイッチ	○	○	11

清潔機能	S1C	S2C	参照ページ
便座・便ふた着脱	○	○	22、23
本体ワンタッチ着脱	○	○	24
抗菌	○	○	8、9、37
セルフクリーニング	○	○	—
ノズルまるごと洗浄	○	○	—
ノズルそうじスイッチ	○	○	26

# 各部のなまえ

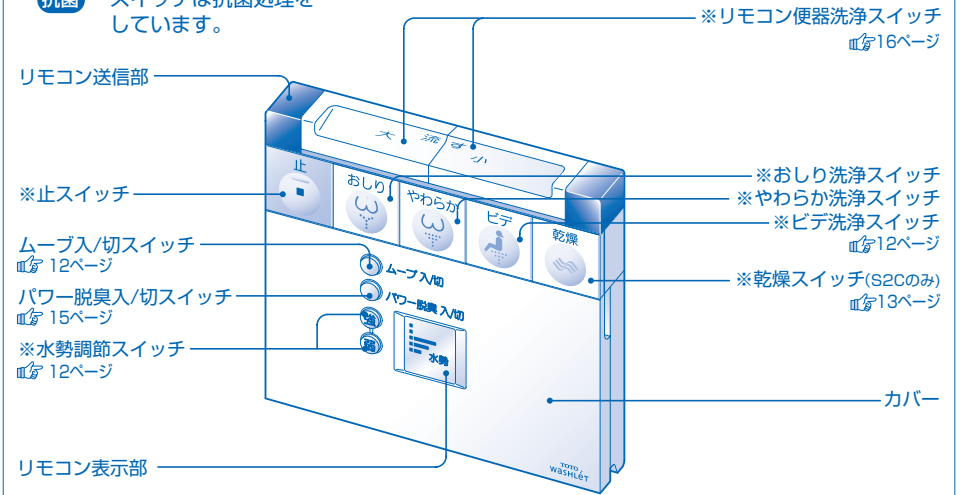


## リモコン

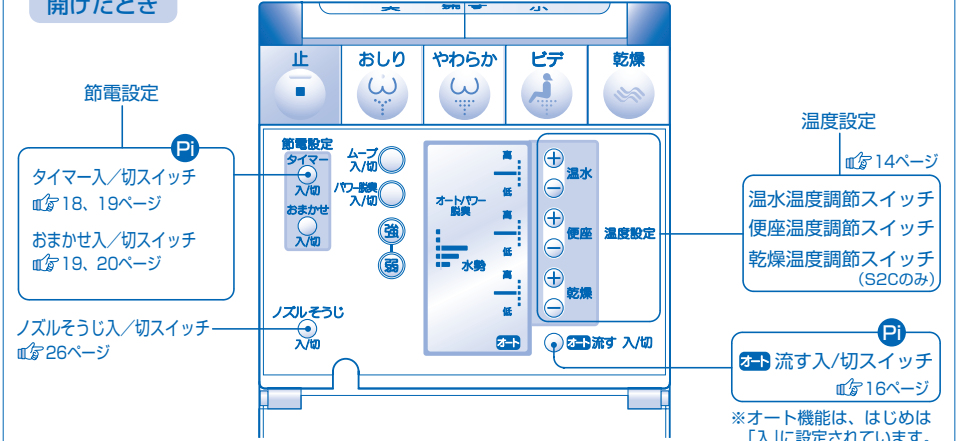
- 目の不自由な方のために のスイッチに触覚記号 (突起) を設けました。
- ※部 スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要なときにご使用ください。

### カバーを閉めたとき

**抗菌** …スイッチは抗菌処理をしています。

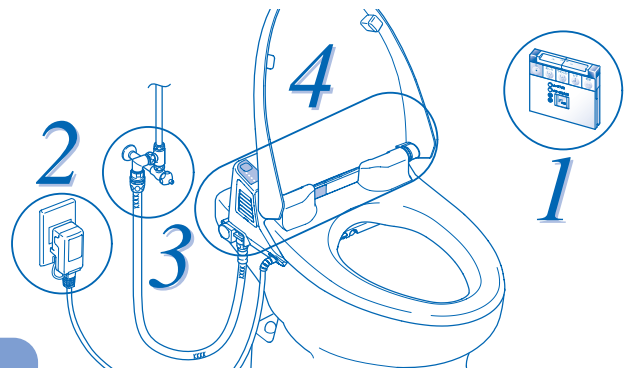


### カバーを開けたとき



Pi …本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

# ご使用前の準備と確認



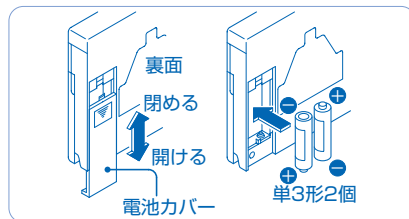
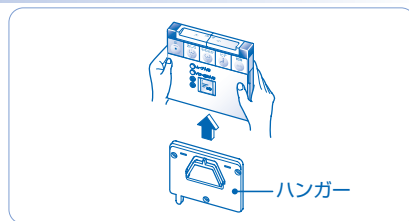
## 準備

### 1 リモコンに乾電池を入れる

- ① リモコンをハンガーからはずす
- ② リモコンの側面を両手で持ち、真上に引き上げてください。
- ③ リモコン裏面の電池カバーを開ける
- ④ 単3形乾電池2個を正しく入れる
- ⑤ 電池カバーを閉める

アドバイス 1

- 乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には図のように表示されます。



## 乾電池について

- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。
  - 取り替えは、新しい同種のものを使用する。
  - 長期間使用しないときは、取り出しておく。
  - 充電式の電池は使用しない。

アドバイス 1 ● 電池の取り替えやお手入れするときは、本体操作部の「**運転**」を「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄します。

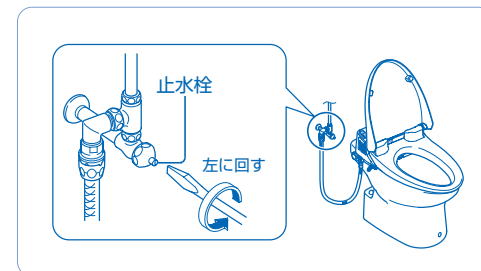
● 電池交換を行うと、タイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。(例：オート便器洗浄を「切」にしているでも「入」になる) もう一度設定をやり直してください。

### 2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
  - 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
- ☞ 電源プラグのお手入れ・点検は25ページ

### 3 止水栓を開ける

- ㊦ドライバーで、開けてください。



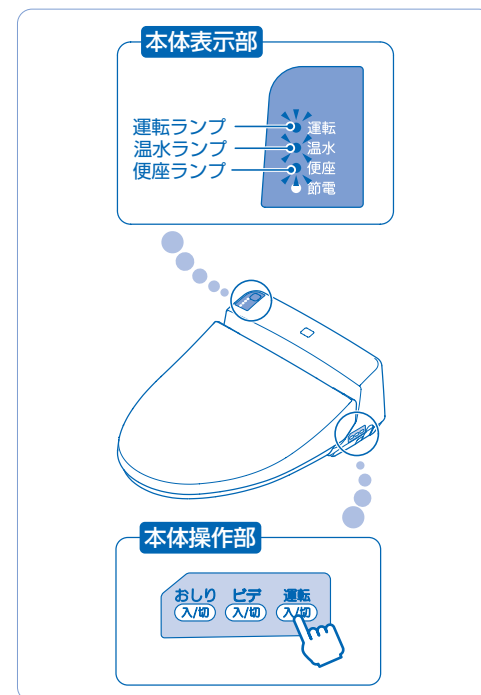
## 確認

### 4 「本体表示部」の確認

- 本体表示部の「**運転**」ランプ、「**温水**」ランプ、「**便座**」ランプは点灯していますか？

アドバイス 2

「**運転**」ランプが点灯していないと、全機能が使用できません。本体操作部の「**運転**」を押してください。(ランプが点灯します。)



アドバイス 2 ● 便座、温水の「入」「切」や温度調節は ☞ 14ページの「温度調節のしかた」をご覧ください。

# 使いかた

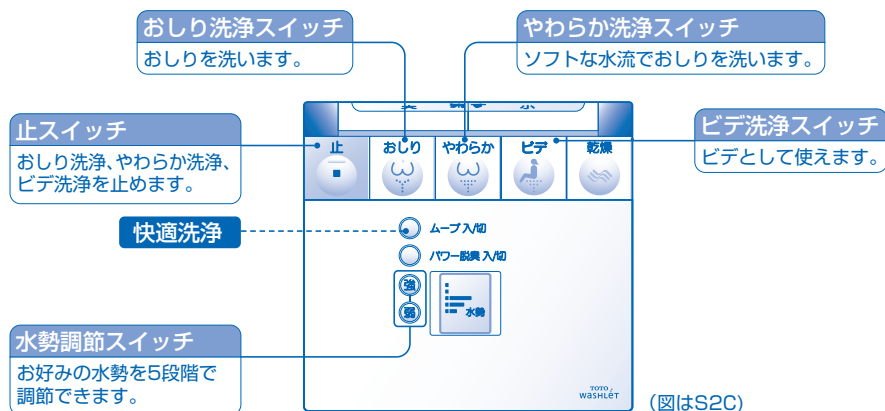
## 標準的な使いかた

### 1 便座に座る アドバイス 1

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 脱臭がはじまります。  
パワー脱臭もお試ください。 15ページ

### 2 洗 う



### さらに快適な機能

#### 快適洗浄 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 使用するスイッチを押す
- 2 を押す
  - ムーブ洗浄をします。
- 3 もう一度 を押す
  - ムーブ洗浄をやめます。

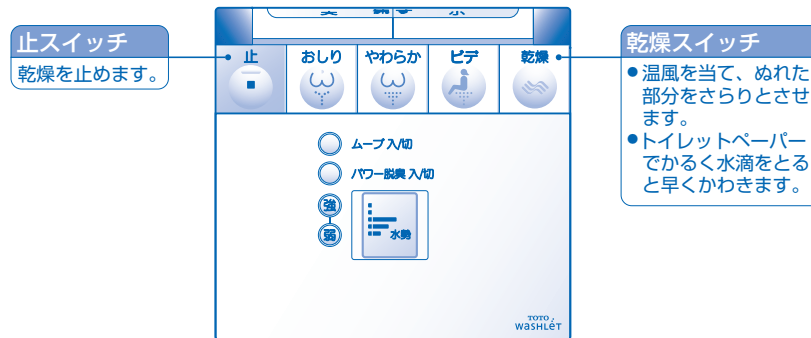
#### 着座センサーについて

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

16ページ



### 3 かわかす (S2Cのみ)



### 4 便座から立ち上がる ▶ 約5秒後に自動で便器洗浄します。

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

(オート便器洗浄 16ページ)

アドバイス 2

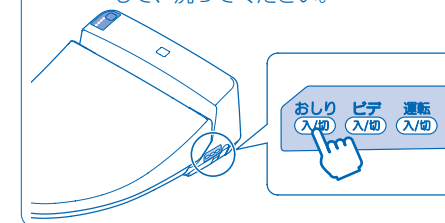
#### 知っておいていただきたいこと

- ノズルの右側からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。



#### リモコンの電池が切れたとき

- 本体操作部の または を押して、洗ってください。



使いかた

アドバイス 1 便座には深く腰掛けましょう！  
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

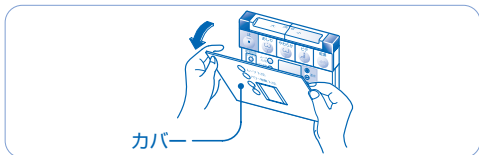
アドバイス 2 便座に座る時間が短いとオートパワー脱臭がはじまらないことがあります。

# 快適な機能

## 温度調節のしかた

●温水、便座、乾燥(S2Cのみ)の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

### 1 リモコンのカバーを開ける



カバー

### 2 温度調節する

●温水、便座、乾燥(S2Cのみ)の温度は  $\oplus$   $\ominus$  スイッチで適温に調節してください。温水、便座の温度を「切」にする場合は、ステップ表示が消えるまで  $\ominus$  スイッチを押してください。

ステップ表示

- 温水  $\oplus$   $\ominus$  「温水温度」を調節できます。(5段階)
- 便座 温度設定  $\oplus$   $\ominus$  「便座温度」を調節できます。(5段階)
- 乾燥  $\oplus$   $\ominus$  「乾燥温度」を調節できます。(S2Cのみ) (5段階)

本体表示部

- 温水、便座の温度が「入」になると「温水」「便座」ランプが点灯します。

## 脱臭のしかた

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

### 標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

●便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

▶ check リモコン表示部に「オートパワー脱臭」が表示されていることを確認してください。

止スイッチ → 止

パワー脱臭入/切スイッチ → パワー脱臭入/切

「オートパワー脱臭」が表示されている

便座温度  $\ominus$  スイッチ

### 1 便座に座る

標準の脱臭を始めます。

アドバイス 1

### 2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。約1分後に自動で止まります。

アドバイス 2・3

### 標準の脱臭を使わないとき

#### 1 リモコンの 止 を10秒以上押す

●リモコン表示部がすべて点滅します。

#### 2 $\odot$ パワー脱臭入/切 を押す

アドバイス 4

#### 3 もう一度 止 を押す

標準の脱臭、オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「オートパワー脱臭」が消えます。
- パワー脱臭のみ使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

### オートパワー脱臭を使わないとき

#### 1 リモコンの 止 を10秒以上押す

●リモコン表示部がすべて点滅します。

#### 2 便座温度 $\ominus$ を押す

アドバイス 5

#### 3 もう一度 止 を押す

オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「オートパワー」が消えます。「脱臭」のみの表示になります。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

## パワー脱臭の使いかた

●便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。アドバイス 6

### 1 リモコンの $\odot$ パワー脱臭入/切 を押す

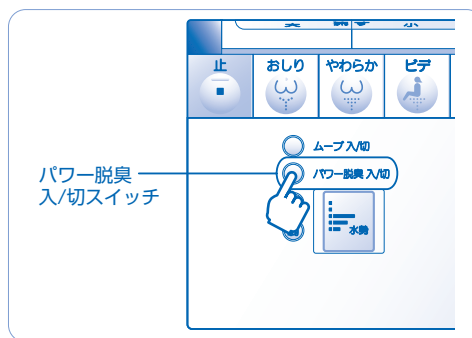
パワー脱臭を始めます。

### 2 パワー脱臭をやめるとき

### 3 もう一度 $\odot$ パワー脱臭入/切 を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス 7



- アドバイス⇒1 はじめは、脱臭は「入」に設定されています。
- アドバイス⇒2 はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。
- アドバイス⇒3 便座に座る時間が短いとオートパワー脱臭がはじまらないことがあります。
- アドバイス⇒4 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッピッ」という電子音が鳴ります。
- アドバイス⇒5 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。
- アドバイス⇒6 パワー脱臭は、便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。
- アドバイス⇒7  $\odot$  パワー脱臭入/切 を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

使いかた



# 水の流しかた

水の流しかたには、リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 があります。

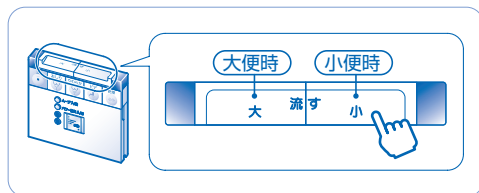
## リモコン便器洗浄の使いかた

○リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。 **アドバイス 1**

### リモコンの

大 流す 小 を押す

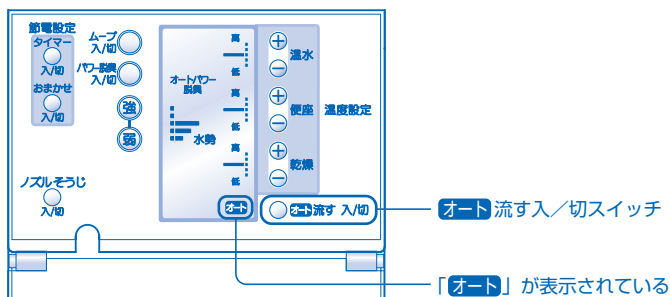
便器洗浄します。



## オート便器洗浄の使いかた

○便座から立ち上がると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。) 立って小便をした場合は、オート便器洗浄しません。リモコンで便器洗浄してください。

▶ check リモコン表示部に「オート」が表示されていることを確認してください。



**アドバイス 1** 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。次の洗浄まで約10秒お待ちください。

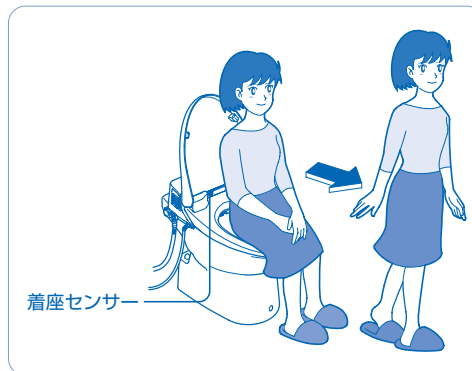
○便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

## 用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。

**アドバイス 2・3**

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。  
約6～30秒の場合 … 「小洗浄」  
約30秒以上の場合 … 「大洗浄」



※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート便器洗浄が作動することがあります。

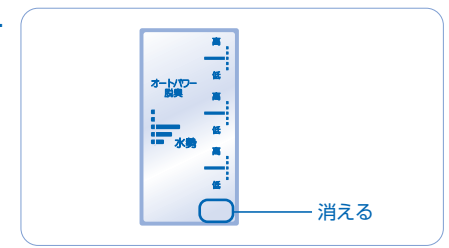
※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄作動中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。

## オート便器洗浄を使わないとき

リモコンの **オート流す入切** を押す

オート便器洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「オート」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



使いかた

**アドバイス 2** はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。

**アドバイス 3** 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。

**アドバイス 4** 停電や電池切れのときはロータンクレバーを回して流してください。

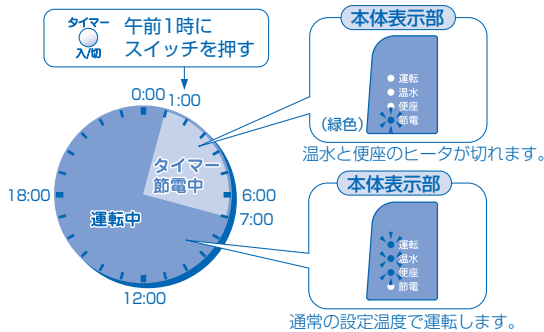
# 節電機能

## タイマー節電のしかた

### タイマー節電とは…

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。タイマー節電中は温水と便座のヒータが切れます。節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

■例えば…午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合



例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったらリモコンの「タイマー入切」を押す

節電を始めます。

- リモコン表示部に「タイマー節電3」が表示されます。 **アドバイス 1**

2 「タイマー入切」を押して6時間に設定する

- タイマー節電中は本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。

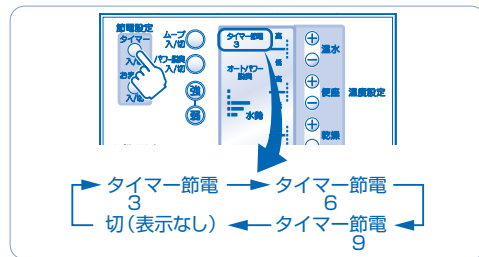
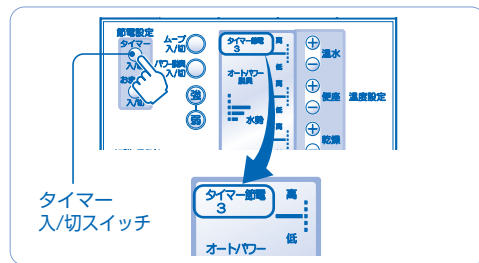
### 節電時間の変更

「タイマー入切」を押す

**アドバイス 2**

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切(表示なし)の順で表示が変わります。設定したい時間をお選びください。

※節電時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。



**アドバイス 1** タイマー節電中でも使えます。

- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に温水と便座のヒータが入ります。
- 温水になるまで約10分かかります。
- 便座があたたまるまで約15分かかります。

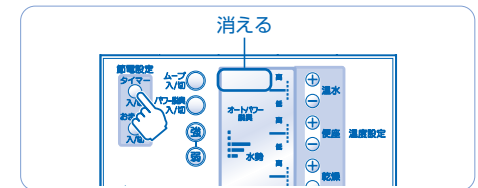
**アドバイス 2** 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度「タイマー入切」を押してください。

## タイマー節電をやめるとき

「タイマー節電」と「時間」の表示が消えるまで「タイマー入切」を押す

節電をやめます。

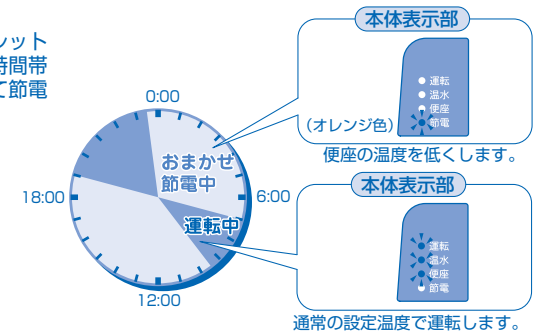
- 本体表示部の「運転」ランプ、「温水」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



## おまかせ節電のしかた

### おまかせ節電とは…

- トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。



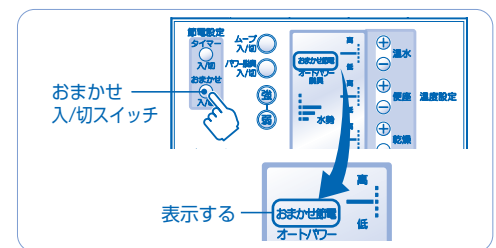
リモコンの「おまかせ入切」を押す

- リモコン表示部に「おまかせ節電」が表示されます。

自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

**アドバイス 3・4**

- あまり使用しない時間になると本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



**アドバイス 3** トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

**アドバイス 4** おまかせ節電中でも使えます。おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたかくなります。

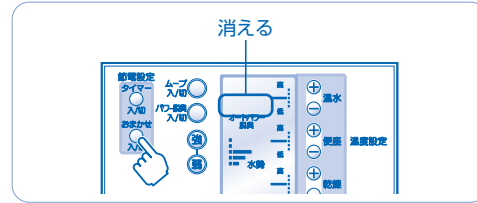
使いかた

## おまかせ節電をやめるとき

おまかせ  
入/切 を押す

おまかせ節電をやめます。

- リモコン表示部の「おまかせ節電」が消えます。
- 本体表示部の「運転」ランプ、「温水」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



## タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

○ スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

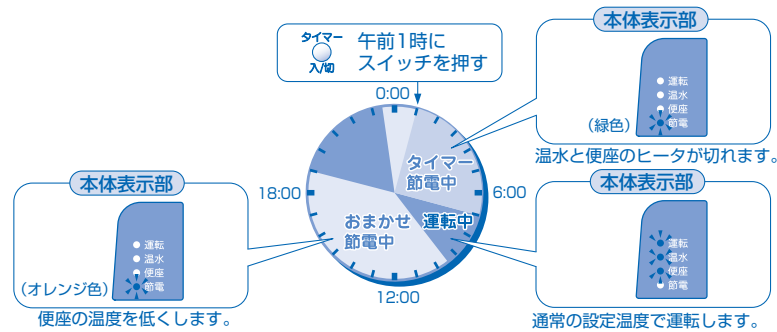
節電を開始したい時刻に、リモコンの **タイマー入/切** を押す

- ㊦ タイマー節電のしかたは18ページ

おまかせ  
入/切 を押す

- ㊦ おまかせ節電のしかたは19ページ

例えば、次のように節電します。



- タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

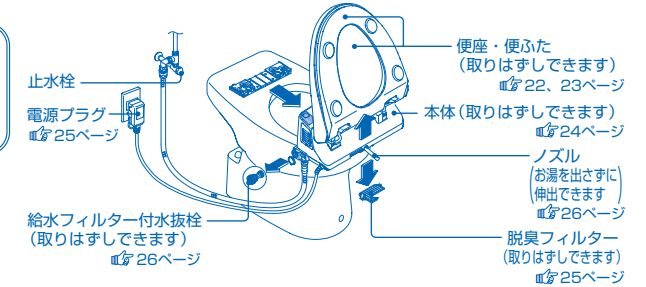
# お手入れのしかた

## お手入れの前に

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます

### ご注意ください！

お手入れの前には、**電源プラグ入/切**を「切」にしてください。  
掃除中にオート便器洗浄することがあります。



## 日常のお手入れ

### 本体、便座、便ふたのお手入れ

#### やわらかい布で水ぶきする

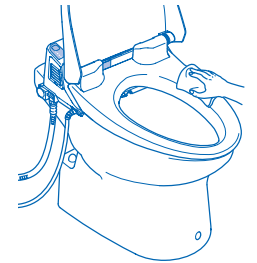
- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。 **アドバイス 1・2**

#### 汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。  
㊦ ウォシュレットクリーナーのお求めは38ページ

#### 便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。



### ご注意ください！

便器内を洗剤でお手入れするときは…

- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。  
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。  
（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。）

- アドバイス 1**
- 製品はプラスチックでできていますので、かわいい布やトイレトパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
  - ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤が本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

- アドバイス 2**
- 着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！  
汚れていると各機能が作動しないことがあります。 ㊦ 12、31～34ページ

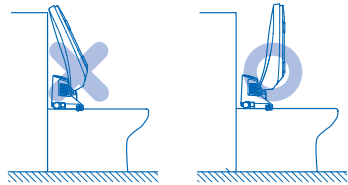
# 念入りなお手入れ

## ■ 本体、便座、便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせますので、すみすみまで掃除できます。

### 便座・便ふたのはずしかた

#### 1 便座・便ふたを垂直に立てて、左右のロックカバーを開ける

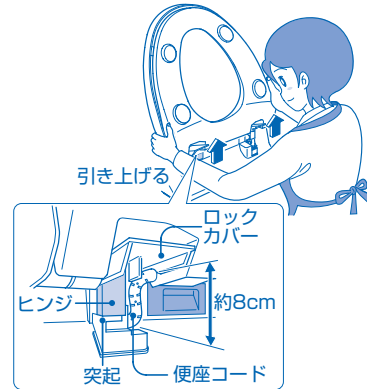


※便座・便ふたを垂直に立てないと、取りはずしできません。

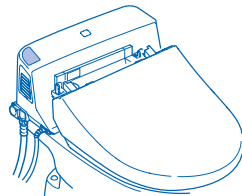


#### 2 便座・便ふたを両手で真上に引き上げる

※便座コードの長さは約8cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)  
※斜めに引き上げたり、無理に力を加えないでください。(破損の原因になります。)



#### 3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く



#### 4 本体及び便座・便ふたの掃除をする

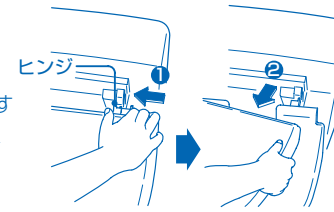
● お手入れのしかたは21ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。



便座から便ふたをはずすことができます。

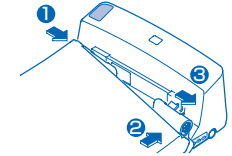
#### 【取りはずしかた】

- ① ヒンジに指をかけて、内側に動かす
  - ② 左方向にずらすように便ふたを便座からはずす
- ※便座からロックカバー、ヒンジははずれません。



#### 【取り付けかた】

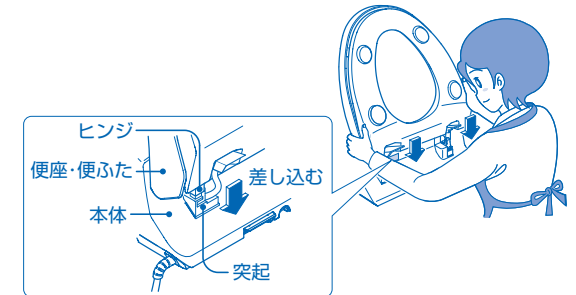
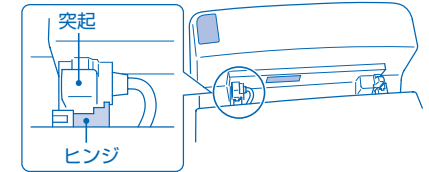
- ① 便ふたを矢印のところに入れる
- ② 便座に重ね合わせる
- ③ 右側のヒンジを外側に動かす



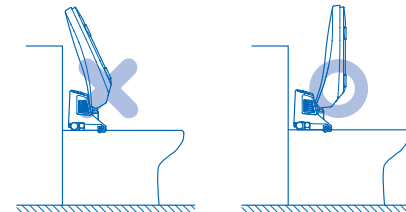
### 便座・便ふたの取り付けかた

#### 5 左右のヒンジを突起に合わせて差し込む

※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。  
※便座コードをねじったまま取り付けしないでください。



#### 6 便座・便ふたを垂直に立ててロックカバーを閉める



● 左右2カ所のロックカバーを「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。  
※ロックカバーを確実に閉めていないと、便座がはずれます。

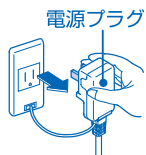


## 本体と便器のすき間のお手入れ (月に1度が目安です)

● 本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。

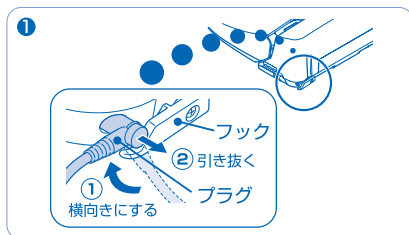
### 1 電源プラグを抜く

- ※ 本体を取りはずす前に電源プラグを必ず抜いてください。
- また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。



### 2 本体を取りはずす

- ① プラグを横向きにしてフックからはずし、引き抜く。
  - ② 本体右側の本体ははずしボタンを押したまま、本体を手前に引く。
- ※ 本体を取りはずす前にプラグを抜いてください。また、抜いたプラグに水がかからないようにしてください。
- ※ 給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

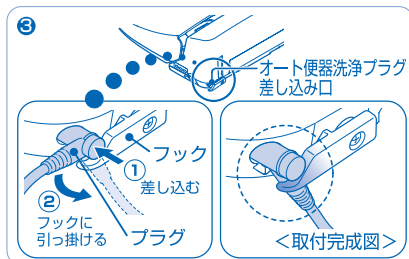
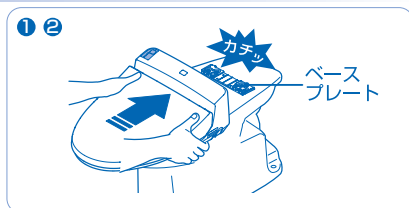


### 3 掃除をする

- お手入れのしかたは21ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

### 4 本体を取り付ける

- ① 本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
  - ② 便器面に本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む
  - ③ プラグを横向きにしてオート便器洗浄プラグ差し込み口に差し込み、右斜め下に回してフックに引っ掛ける
- ※ プラグを差し込むとき、プラグがぬれていないことを確認してください。
- ※ プラグを差し込んだ後、フックに確実に掛かっていることを確認してください。
- ※ 本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



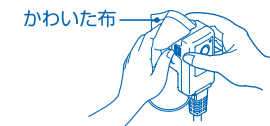
### 5 電源プラグを差し込む

## 定期的なお手入れ

### 電源プラグのお手入れ・点検

● 電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

#### 1 電源プラグを抜く

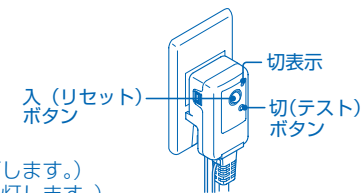


#### 2 掃除をする

- 電源プラグの刃などに付いたほこりをかわいた布で取り除いてください。

#### 3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。



#### 4 点検をする

- ① 「切(テスト)」ボタンを押す (「切表示」ランプが点灯します。)
- ② 「入(リセット)」ボタンを押す (「切表示」ランプが消灯します。)

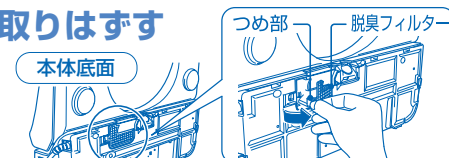
以上のように作動すれば正常です。

### 脱臭フィルターのお手入れ (月に1度が目安です)

● においが気になる場合は、本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。

#### 1 電源プラグを抜いて本体を取りはずす

● 本体の取りはずしかたは24ページ



#### 2 脱臭フィルターをはずす

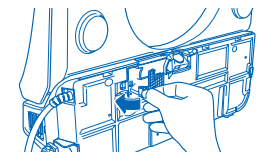
- フィルターのつまみ部を押して、手前に引いてください。

#### 3 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。 **アドバイス 1**

#### 4 脱臭フィルターを取り付ける

- フィルターの右側を本体に引っ掛け、左側にあるつまみ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。
- ※ フィルターなしで、絶対に使用しないでください。(故障の原因になります。)



#### 5 本体を取り付けて電源プラグを差し込む

● 本体の取り付けかたは24ページ

**アドバイス 1** フィルターの掃除

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルター汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 ● 交換部品/別売品は38ページ

## ノズルのお手入れ

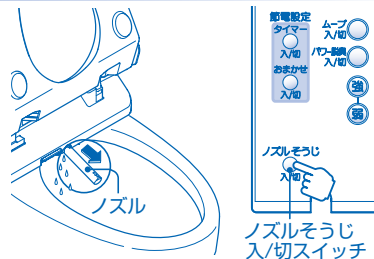
●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

### 1 ノズルを出す

- リモコンの を押してください。

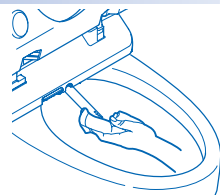
ノズルが出てきます。

- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



### 2 掃除をする

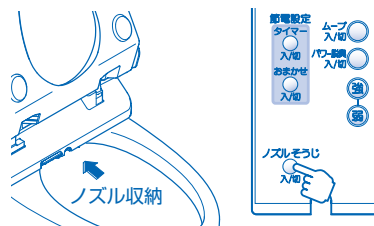
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。  
(破損や故障の原因になります。)



### 3 ノズルを戻す

- もう一度 を押してください。

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



## 給水フィルターのお手入れ

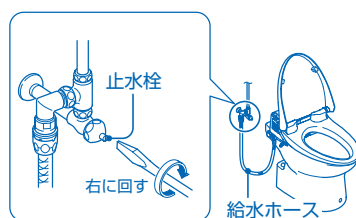
●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

### 1 止水栓を閉めて給水を止める

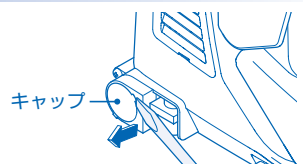
- 1 止水栓を⊖ドライバーで閉める
- 2 ロータンクレバーを回してロータンクの水を流す  
(給水管内の圧抜きです。)

#### 注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない  
●水が噴き出します。



### 2 キャップを⊖ドライバーで開ける



### 3 給水フィルター付水抜栓をはずす

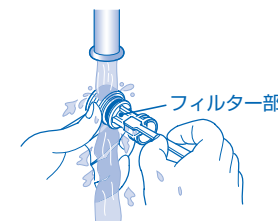
- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

給水フィルター付水抜栓取付穴



### 4 掃除をする

- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。 **アドバイス 2**

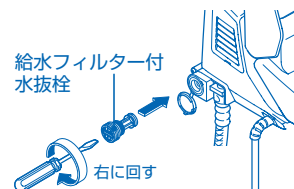


### 5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

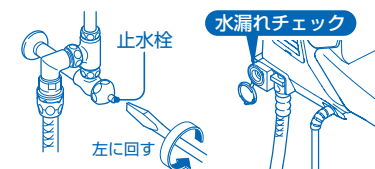
#### 注意

- 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

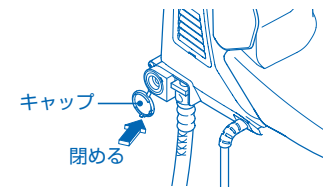


### 6 止水栓を開ける

- 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- ※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。



### 7 キャップを閉める



#### アドバイス 2

#### フィルターの掃除

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
  - フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。  
☞交換部品/別売品は38ページ

アドバイス 1 ノズルの根元からお掃除のための水が出ます。

# 凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置

## 凍結が予想される時 **アドバイス 1**

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

### ご注意ください！

凍結予防の作業前には、**運転(入/出)**を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

## 水抜きのしかた

### 1 ロータンクの水を抜く

① 止水栓を⊖ドライバーで開けて、給水を止める



② ロータンクレバーを大洗浄側いっぱいに戻したまま、外側に引く  
(ロータンクレバーがロックされます。)



③ ロータンクの水が流れてしまった後、レバーを押して戻す

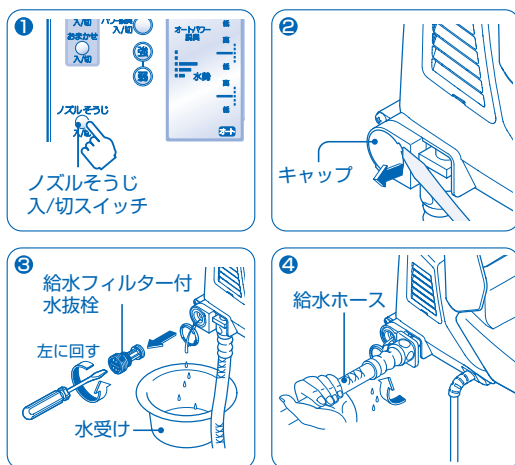
### 2 配管の水を抜く

- ① リモコンの **ノズルそうじ** を押す  
(製品内部の残水を抜きます。)
- ② キャップを⊖ドライバーで開ける
- ③ 給水フィルター付水抜き栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってははずす

#### 注意

**禁止** 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜き栓をはずさない  
● 水が噴き出します。

- ④ 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く (約30ml)
- ⑤ もう一度、**ノズルそうじ** を押す  
(ノズルを元に戻します。)



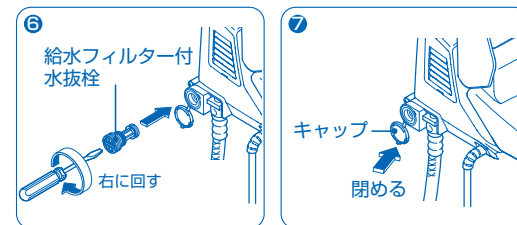
**アドバイス 1** 凍結が予想される時  
節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。  
Ⓜ タイマー節電をやめるときは19ページ Ⓜ おまかせ節電をやめるときは20ページ

- ⑥ 給水フィルター付水抜き栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

#### 注意

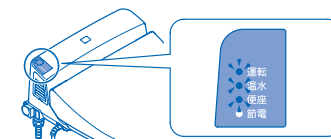
**必ず守る** 給水フィルター付水抜き栓は確実に締める  
● 確実に締めない、水漏れの原因になります。

- ⑦ キャップを閉める



## 3 ウォシュレット内を保温する

- ① **運転(入/出)** が「入」であることを確認し、リモコンの温水、便座温度設定を「高」にする
- ② 便ふたを閉める



## 長期間使わないときの処置

- 長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。 **アドバイス 2**

## 水抜きのしかた

### 1 ロータンクの水を抜く

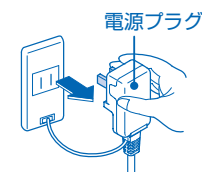
📖 28ページ

### 2 配管の水を抜く

📖 28～29ページ

### 3 電源プラグを抜く

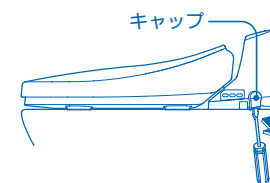
- ※ 本体を取りはずす前に電源プラグを必ず抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。



### 4 本体を取りはずす

- 📖 本体の取りはずしかたは24ページ
- 取りはずした本体は、便器上面の前側に置いてください。

### 5 キャップを⊖ドライバーではずす

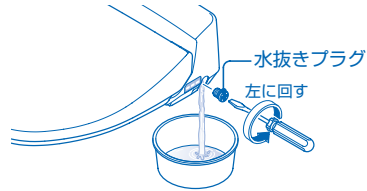


**アドバイス 2** ■ 冬季に帰省される時 ■ 別荘などで使用される時

水抜きをしましょう！冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

## 6 水抜きプラグをはずして 本体内の水を抜く

- 水抜きプラグを⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。
- 排水口から水（約700ml）が出ます。



## 7 水抜きプラグを取り付ける

## 8 キャップを取り付ける

## 9 本体を取り付ける

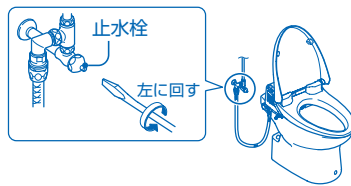
🔊 本体の取り付けかたは24ページ

## 10 便器に不凍液を入れる

## 水抜き後に再通水するとき


### 1 止水栓を開ける

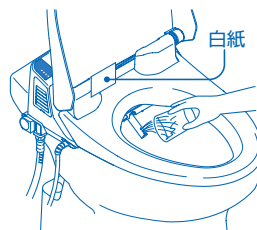
- 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- ※配管や本体から水漏れしていないことを確認してください。



### 2 電源プラグをコンセントに差し込む

### 3 ノズルから吐水させる アドバイス 1

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから2分間吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）



**アドバイス⇒ 1** 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

# 故障かな?!と思ったら

故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）にご相談ください。

連絡先 TOTOメンテナンス（株）

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付（年中無休）

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理（年中無休）

営業時間： 9:00~18:00

修理を依頼するときは、電源プラグは必ず抜いておいてください。

## ⚠ 注意




必ず守る

水漏れが発生したときは、  
止水栓を閉めて給水を止める










■修理を依頼される前に次のことを確認してください。

### 全機能

現象	確認（原因）	処置
全く動かない	停電したりブレーカが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入（リセット）」ボタンを押してください。🔊 25ページ
	本体がベースプレートからはずれていませんか。	本体を一度ははずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。🔊 24ページ
	本体表示部の全てのランプが消灯していませんか。	本体操作部の  を押してください。🔊 11ページ

### おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認（原因）	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	 を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を開けてください。🔊 11ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。🔊 34ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの  を押してください。🔊 12ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。🔊 26, 27ページ
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの  で調節してください。🔊 14ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから約10分お待ちください。🔊 18ページ
洗浄水が途中で止まった	 または  を押してから約5分後に自動で止まります。	もう一度  または  を押してください。🔊 12ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。🔊 34ページ



## 暖房便座

現象	確認(原因)	処置
便座があたたかくならない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの  で調節してください。 📖 14ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座るとヒータが入り、約15分であたたかくなります。 📖 18ページ
	おまかせ節電中になっていませんか。	便座に座ると一時的にあたたかくなります。 📖 19ページ
便座が冷たくなった	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 34ページ
	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。	—

## 温風乾燥 (S2Cのみ)

現象	確認(原因)	処置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの  で調節してください。 📖 14ページ
温風乾燥が途中で止まった	を押してから約10分後に自動で止まります。 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	もう一度  を押してください。 📖 13ページ 着座センサーの項目をご覧ください。 📖 34ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 34ページ

## 脱臭

現象	確認(原因)	処置
便座から立ち上がり脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	—
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 34ページ
あまりにおいが取れないときがある	脱臭フィルターが詰まっていますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脱臭フィルターを掃除してください。 📖 25ページ</li> <li>●脱臭フィルターの掃除してもにおいが気になる場合は脱臭カートリッジの交換をおすすめします。 📖 35ページ</li> </ul>
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●トイレ内の手洗器を使用したとき</li> <li>●掃除のとき</li> <li>●ロータンクレバーを操作したとき など</li> </ul>	—

## 節電機能

現象	確認(原因)	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2~3日かかります。	—
	同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	—
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。
	電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定時間がずれることがあります。)	リモコンの  または  を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。 📖 18、19ページ
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定が消えることがあります。)	リモコンの  または  を押し、もう一度設定し直してください。 📖 18、19ページ

## ソフト閉止

現象	確認(原因)	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	—
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	—

## オート便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
自動で便器洗浄しない	オート便器洗浄が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の「 <b>オート</b> 」が消えています。)	リモコンの  を押して、「入」にしてください。 📖 16、17ページ
	オート便器洗浄後、約60秒はオート便器洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 📖 16ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 34ページ
勝手に便器洗浄する	厚手の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか?	便座・便ふたカバーは、TOTO専用カバーをご使用ください。 📖 38ページ
	便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート便器洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知するとオート便器洗浄します。	—
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
リモコンで操作できない	便座に座った時間が約6秒以下の場合はオート便器洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 📖 17ページ
	座りかた、服の色、布地によって、着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

## リモコン

現象	確認(原因)	処置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 📖 10ページ
	乾電池の  の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 📖 10ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていますか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
リモコンの電池を取り替えた後、タイマー節電、オート便器洗浄などの設定が変わった	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 34ページ
リモコンの電池を取り替えた後、タイマー節電、オート便器洗浄などの設定が変わった	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えていますか。この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。 📖 10ページ
	電池を取り替えると設定が変わります。(例：オート便器洗浄を「切」にしても「入」になる)	もう一度設定をやり直してください。

# 脱臭カートリッジの取り替えかた

## リモコン便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ☞ 10ページ
	プラグがオート便器洗浄プラグ差し込み口からはずれていませんか。	プラグをオート便器洗浄プラグ差し込み口に差し込んでください。☞ 24ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	☞ 連続して使うことができません。次の洗浄まで約10秒かかります。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

## 着座センサー

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。☞ 8、12ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しないまたはオート便器洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座が冷たいおしり洗浄などが作動しない	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると着座センサーが長時間検知したままとなり便座ヒータやおしり洗浄などが作動しないことがあります。	TOTO専用の便座・便ふたカバーを取り付けてください。

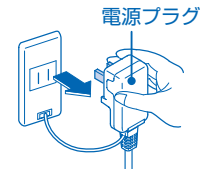
## その他

現象	確認(原因)	処置
本体がガタつく	本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。☞ 24ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

○脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。☞ 交換部品/別売品は38ページ

## 1 電源プラグを抜く

※本体を取りはずす前に電源プラグを必ず抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

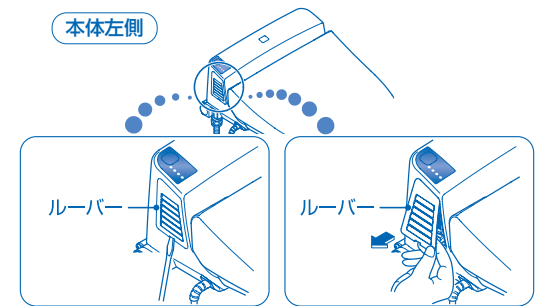


## 2 本体を取りはずす

☞ 本体の取りはずしかたは24ページ

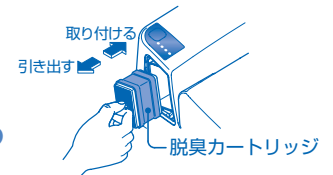
## 3 本体左側のルーバーをはずす

●ルーバーを⊖ドライバーではずす



## 4 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮ふや目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)

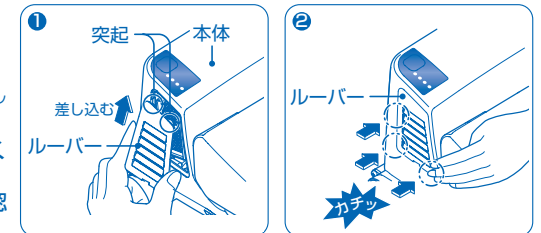


## 5 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。取付方向を間違えると、脱臭効果が低下します。

## 6 ルーバーを取り付ける

①ルーバーの突起を本体に差し込む  
②「カチッ」と音がするまで、ルーバーを押し込む  
※ルーバーを2〜3カ所押さえて取り付けてください。ルーバーが本体より出ていないことを確認してください。



## 7 本体を取り付ける

☞ 本体の取り付けかたは24ページ

## 8 電源プラグを差し込む

# アフターサービス

修理を依頼される前に、「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

## ●保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から1カ年です。

## ●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

## ●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

## ●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

## 連絡していただきたい内容

■ご住所、ご氏名、電話番号

■製品名

品番 (TCF・・・) ……※便ふたの裏をご覧ください。  
お取付日 ……………※裏表紙の保証書をご覧ください。

■訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。詳しくはTOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

## ●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

## 定期点検のおすすめ（有料）

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)にご依頼ください。

<お問い合わせ先>

TOTOメンテナンス(株) TEL ☎ 0120-1010-05  
FAX ☎ 0120-1010-02

受付（年中無休）

受付時間：関東・甲信越地区 8：00～20：00

上記以外の地区 9：00～20：00

訪問修理（年中無休）

営業時間： 9：00～18：00

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

## 修理料金のしくみ<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品代です。

**出張料** は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

# 仕様

項目		S1C	S2C
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力		302W	414W
1時間当たりの標準消費電力量 <sup>※1</sup>		30Wh	
電 源 コ ー ド 長 さ		1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）	
洗 浄 装 置	吐 水 量	おしり洗浄	約0.29～0.55L/min（水圧0.2MPaのとき）
		やわらか洗浄	約0.30～0.55L/min（水圧0.2MPaのとき）
		ピデ洗浄	約0.27～0.55L/min（水圧0.2MPaのとき）
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約30～40℃	
	ヒ ー タ 容 量	240W	
	タ ン ク 容 量 <sup>※2</sup>	0.63L	
温 風 乾 燥 装 置 (S2Cのみ)	安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式パイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ	
	逆 流 防 止 装 置	バキュームブレーカー、逆止弁	
	温 風 温 度 <sup>※3</sup>	—	温度調節範囲 約40～60℃
	風 量	—	0.24m <sup>3</sup> /min
暖 房 便 座	ヒ ー タ 容 量	—	350W
	安 全 装 置	—	温度ヒューズ
	表 面 温 度	温度調節範囲 約30～40℃（おまかせ節電時 約26℃）	
脱 臭 装 置	ヒ ー タ 容 量	48W	
	安 全 装 置	温度ヒューズ	
給 水 圧 力	方 式	O <sub>2</sub> 脱臭	
	風 量	標準モード：0.09m <sup>3</sup> /min、パワーモード：0.16m <sup>3</sup> /min	
給 水 温 度	最 低 必 要 水 圧	0.05MPa/min（流動圧）	
	最 高 水 圧	0.75MPa/min（静水圧）	
周 囲 使 用 温 度		0～35℃	
製 品 寸 法		幅400mm、奥行534mm、高さ170mm	
製 品 質 量		5.1kg	5.3kg

※1 測定条件：省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、4人家族（男性2人、女性2人）で1日あたり12回使用した場合を基準に年平均（室温15℃、水温15℃）で算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算出しております。

※2 省エネ法に基づくお湯の量

※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

## 抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン（スイッチ、便器洗浄スイッチ）	禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
抗菌剤の種類	無機系（銀）	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

※ 抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

